

高砂市
市民満足度調査
結果報告書
(別冊)

令和7年8月
高砂市

目 次

I アンケート調査の概要.....	1
1 調査の目的.....	1
2 調査概要.....	1
3 回収結果.....	1
4 報告書の見方.....	2
5 本報告書について.....	3
II 相関係数について.....	4
III アンケート調査結果.....	5
令和7年度 第5次総合計画政策・施策 順位.....	5
令和7年度 第5次総合計画政策・施策 評価分析.....	8
IV 参考.....	20
地域幸福度指標 (Well-Being) 指標.....	20

I アンケート調査の概要

1 調査の目的

本調査は、「第5次総合計画後期基本計画(令和8～12年度)」の策定にあたって、未来の高砂市をより住みやすく魅力的なまちにするために、市民の皆様の幅広いご意見やお考えをお伺いし、まちづくりに反映させていただくことを目的に実施しました。

2 調査概要

地域幸福度調査

項目	郵送回答	一般回答
調査対象者	市内在住の18歳以上の方 (無作為抽出)	市内在住の方
調査期間	令和7年2月10日(月)～2月28日(金)	
調査方法	郵送配布・郵送回収による 本人記入方式(WE B調査併用)	市役所や各施設に設置した調査票への記入、または広報・HP等を通じたWE B回答

市民満足度調査

項目	郵送回答	一般回答
調査対象者	市内在住の18歳以上の方 (無作為抽出)	市内在住の方
調査期間	令和7年4月1日(火)～4月30日(水)	
調査方法	郵送配布・郵送回収による 本人記入方式(WE B調査併用)	市役所や各施設に設置した調査票への記入、または広報・HP等を通じたWE B回答

3 回収結果

地域幸福度調査

項目	郵送回答	一般回答	計
配布数	1,000件	—	—
有効回収数	414件(調査票287件、 WE B127件)	330件(調査票253件、 WE B77件)	744件(調査票540件、 WE B204件)
有効回収率	41.4%	—	—

市民満足度調査

項目	郵送回答	一般回答	計
配布数	1,000 件	—	—
有効回収数	447 件（調査票 329 件、WEB 118 件）	441 件（調査票 132 件、WEB 309 件）	888 件（調査票 461 件、WEB 427 件）
有効回収率	44.7%	—	—

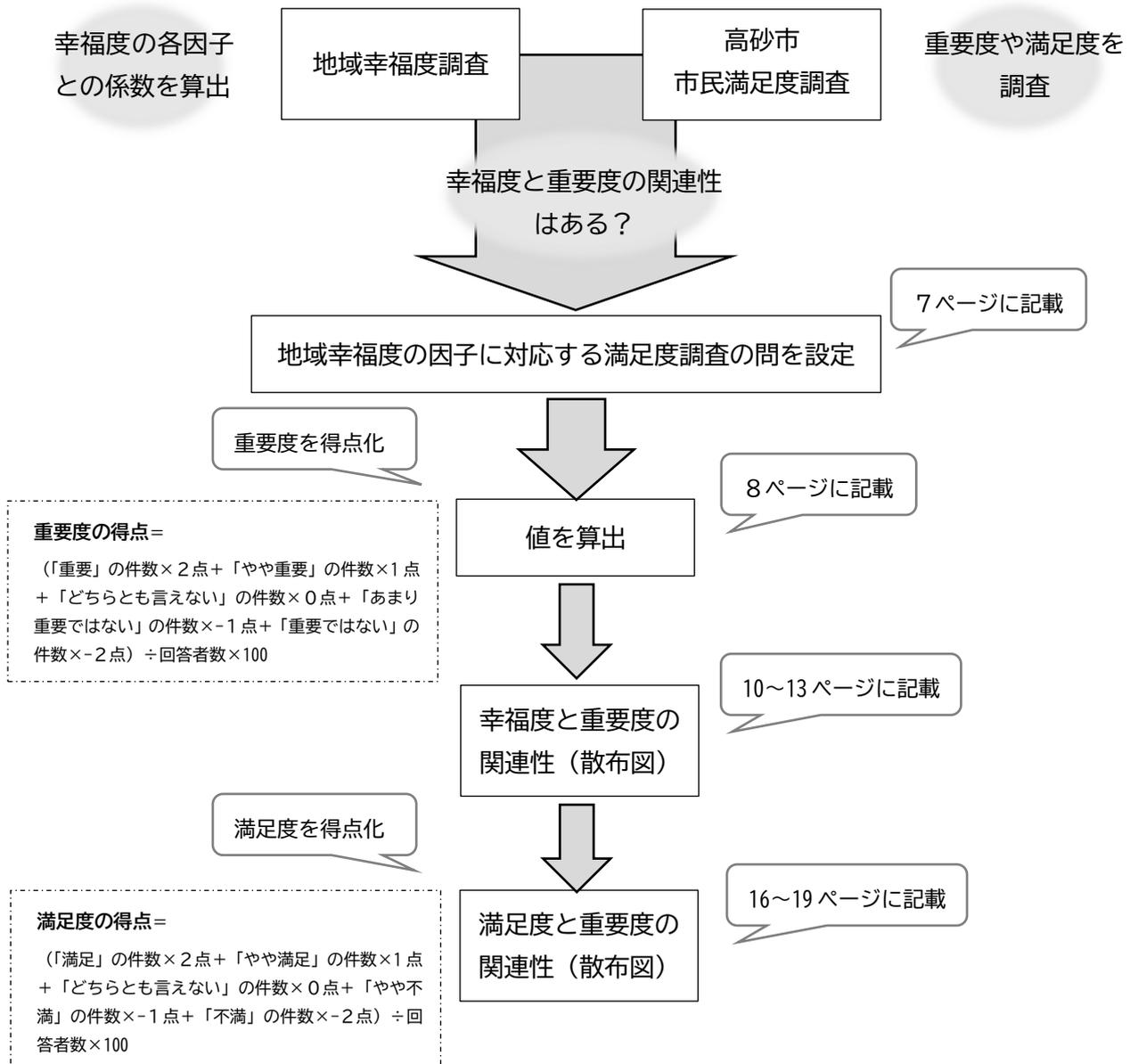
4 報告書の見方

- ◇回答結果の割合「%」は有効サンプル数に対して、それぞれの回答数の割合を小数点以下第2位で四捨五入したものです。そのため、単数回答（複数の選択肢から1つの選択肢を選ぶ方式）であっても合計値が100.0%にならない場合があります。このことは、本報告書内の分析文、グラフにおいても反映しています。
- ◇複数回答（複数の選択肢から2つ以上の選択肢を選ぶ方式）の設問の場合、回答は選択肢ごとの有効回答数に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、合計が100.0%を超える場合があります。
- ◇図表中において「不明・無回答」とあるものは、回答が示されていない、または回答の判別が困難なものです。
- ◇図表中の「n (number of case)」は、集計対象者総数（あるいは回答者限定設問の限定条件に該当する人）を表しています。
- ◇本文中の設問の選択肢は簡略化している場合があります。
- ◇「その他」「不明・無回答」を除き、回答の高いもの第1位、第2位、第3位に網掛けをしています。
- ◇集計対象者数（n値）が少ない（10件未満）クロス集計について、コメント対象外としています。
- ◇本文中、図中においての前回調査は「令和5年度 高砂市民満足度調査」を指します。

5 本報告書について

本報告書は、令和7年に実施した「地域幸福度(Well-Being)調査」と「高砂市市民満足度調査」双方のアンケートの結果をもとに、改めて分析したものになります。

地域幸福度調査では、幸福度の各因子の相関係数を算出し、市民満足度調査では各因子の重要度を得点化し、算出しました。さらに、満足度も得点化することで、重要度と満足度を視覚的に分かりやすくしました。



Ⅱ 相関係数について

今回の調査では、高砂市に住んでいる方たちが幸福かどうか、住んでいて満足しているかどうか、そしてその幸福や満足は何につながっているかを明らかにしたいと考えて分析を行いました。

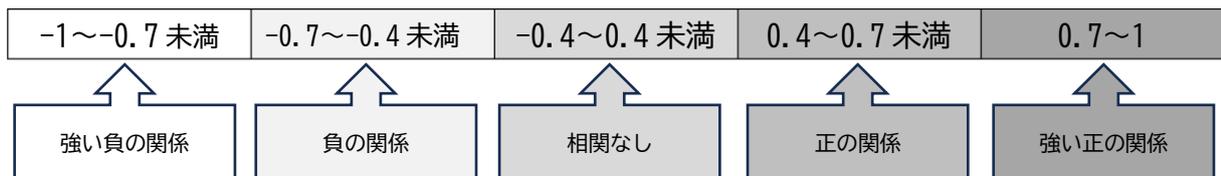
このような視点に立ち、幸福度に関連する項目を明らかにするため、「相関係数」という指標を用いています。相関係数を用いることで、「どの項目がどのくらい関係しているか」を数値的な根拠とともに示すことができます。

【相関係数とは】

相関係数とは、2つのデータの間の”関係性の強さ”を表す値で、-1から1の間の値で表現され、0から離れている方がより強い相関関係を意味します。

つまり、一方の数値が増加すると、もう一方が増加または減少するような、2つの数値の関係のことを指します。ただし、相関関係があるからといって、必ずしも原因と結果の関係（因果関係）があるとは限りません。

【相関係数の目安】



Ⅲ アンケート調査結果

令和7年度 第5次総合計画政策・施策 順位

地域幸福度調査における幸福度の因子と設問項目の関係

地域幸福度調査では各設問項目の回答から各因子と幸福度の相関係数を算出しました。

複数の設問項目がある因子については、対応する各設問項目における回答の平均値を用いて幸福度の相関係数を算出しています。

■各因子の対応表

地域幸福度調査における幸福度の因子	地域幸福度調査における設問項目
①医療・福祉	(1) 暮らしている地域は、医療機関が充実している
	(2) 私の暮らしている地域では、介護・福祉施設のサービスが受けやすい
②買物・飲食	(3) 暮らしている地域は、日常の買い物にまったく不便がない
	(4) 私の暮らしている地域では、飲食を楽しめる場所が充実している
③住宅環境	(5) 自宅には、心地のいい居場所がある
	【逆】(6) 自宅の近辺では、騒音に悩まされている
	(7) 私の暮らしている地域では、適度な費用で住居を確保できる
④移動・交通	(8) 私の暮らしている地域では、公共交通機関で、好きな時に好きなところへ移動ができる
⑤遊び・娯楽	(9) 私の暮らしている地域には、楽しい時間を過ごせる娯楽施設がある
⑥子育て	(10) 私の暮らしている地域では、子育て支援・補助が手厚い
	(11) 私の暮らしている地域では、子どもたちがいきいきと暮らせる
⑦初等・中等教育	(12) 私の暮らしている地域では、教育環境（小中高校）が整っている
	(13) 私の暮らしている地域では、通学しやすい場所に学校がある
⑧地域行政	(14) 暮らしている地域の行政は、地域のことを真剣に考えていると思う
	(15) 暮らしている地域の公共施設は使い勝手がよく便利である
⑨デジタル社会	(16) 私の暮らしている地域では、行政サービスのデジタル化が進んでいる
	(17) 私の暮らしている地域では、仕事や日常生活の場でデジタルサービスを利用しやすい
⑩公共空間	(18) 暮らしている地域の雰囲気は、自分にとって心地よい
	(19) 私の暮らしている地域には、まちなか、公園、川沿い等で、心地よく歩ける場所がある
⑪都市景観	(20) 私の暮らしている地域には、自慢できる都市景観がある
⑫自然景観	(21) 私の暮らしている地域には、自慢できる自然景観がある
⑬自然の恵み	(22) 暮らしている地域では、身近に自然を感じることができる
	(23) 暮らしている地域の空気や水は澄んでいてきれいだと感じる
⑭環境共生	(24) 私の暮らしている地域では、リサイクルや再生可能エネルギー活用等、環境への取り組みが盛んである
⑮自然災害	(25) 私の暮らしている地域では、防災対策がしっかりしている
⑯事故・犯罪	(26) 私の暮らしている地域は、防犯対策（交番・街灯・防犯カメラ・住民の見守り等）が整っており、治安がよい
	(27) 私の暮らしている地域では、歩道や信号が整備されていて安心である

地域幸福度調査における幸福度の因子	地域幸福度調査における設問項目
⑰地域とのつながり	(28) 私は、同じ町内(集落)に住む人たちを信頼している
	(29) 私の暮らしている地域では、地域活動への市民参加が盛んである
	(30) 暮らしている地域には、困ったときに相談できる人が身近にいる
	(31) 私は、町内(集落)の人が困っていたら手助けをする
	(32) 私は、この町内(集落)に対して愛着を持っている
⑱多様性と寛容性	(33) この町内(集落)には、どんな人の意見でも受け入れる雰囲気がある
	(34) 私は、見知らぬ他者であっても信頼する
	(35) 私は、町内(集落)の人が自分をどう思っているかが気になる
	(36) 私の暮らしている地域には、女性が活躍しやすい雰囲気がある
	(37) 私の暮らしている地域には、若者が活躍しやすい雰囲気がある
⑲自己効力感	(38) 自分のことを好ましく感じる
⑳健康状態	(39) 私は、身体的に健康な状態である
	(40) 私は、精神的に健康な状態である
㉑文化・芸術	(41) 暮らしている地域は、文化・芸術・芸能が盛んで誇らしい
	(42) 将来生まれてくる世代のために、良い環境や文化を残したい
㉒教育機会の豊かさ	(43) 私の暮らしている地域では、学びたいことを学べる機会がある
㉓雇用・所得	(44) 私の暮らしている地域では、やりたい仕事を見つけやすい
	(45) 私の暮らしている地域では、適切な収入を得るための機会がある
㉔事業創造	(46) 暮らしている地域には、新たな事に挑戦・成長するための機会がある

幸福度と因子の相関係数（地域幸福度調査）と重要度（市民満足度調査）の関係

地域幸福度調査では幸福度の各因子の相関係数を算出し、市民満足度調査では各因子の重要度を得点化し算出しました。これらの関係を調べるため、散布図を作成しました。

なお、重要度において因子が複数ある場合、それらの平均値を採用しています。

■各因子の対応表

地域幸福度調査における幸福度の因子	市民満足度調査における重要度・満足度の因子
①医療・福祉	問 12(9)健康・医療政策 医療サービスを安心して受けられるまち
	問 12(6)福祉政策 障がいがあっても安心して生活できるまち
	問 12(7)福祉政策 高齢者になったときも安心して生活できるまち
②買物・飲食	問 12(14)産業政策 毎日の生活を支える買い物ができるまち
③住宅環境	問 12(10)まちづくり政策 暮らしに良好な住環境のまち
④移動・交通	問 12(12)公共交通政策 公共交通が暮らしの利便性を向上させるまち
⑤遊び・娯楽	問 12(22)移住・定住・関係人口政策 楽しく時間を過ごせるなど地域に魅力を感じるまち
	問 12(16)環境政策 緑、水辺、公園など自然が豊かなまち
	問 12(23)文化・スポーツ政策 豊かな生きがいとつながりを感じるまち
⑥子育て	問 12(1)こども支援政策 安心して子どもを産み育てることができるまち
	問 12(2)こども支援政策 みんなが子どもの安全と成長を支えるまち
⑦初等・中等教育	問 12(3)教育政策 子どもが学ぶ力を育むまち
⑧地域行政	問 12(26)職員育成政策 市役所職員が市民に寄り添うまち
	問 12(25)職員育成政策 市民が求める能力を持つ市役所職員が育つまち
	問 12(29)情報政策 情報をわかりやすく公開し、意見が反映されているまち
	問 12(31)行財政運営政策 適切な行財政運営ができていくまち
	問 12(27)公共施設政策 公共施設が気持ちよく利用できるまち
⑨デジタル社会	問 12(30)情報政策 デジタル化により市民サービスが向上するまち
⑩公共空間	問 12(11)まちづくり政策 まちなみ景観に配慮したまち
	問 12(16)環境政策 緑、水辺、公園など自然が豊かなまち
⑪都市景観	問 12(11)まちづくり政策 まちなみ景観に配慮したまち
⑫自然景観	問 12(16)環境政策 緑、水辺、公園など自然が豊かなまち
⑬自然の恵み	問 12(16)環境政策 緑、水辺、公園など自然が豊かなまち
	問 12(15)環境政策 環境にやさしい暮らしがあるまち
⑭環境共生	問 12(15)環境政策 環境にやさしい暮らしがあるまち
⑮自然災害	問 12(18)防犯・消防・防災政策 災害から市民を守るまち
⑯事故・犯罪	問 12(17)防犯・消防・防災政策 犯罪、事故から市民を守るまち
	問 12(28)公共施設政策 社会インフラ(道路、上下水道)が整備されたまち
⑰地域とのつながり	問 12(21)市民活動政策 人と繋がりながら、まちを考え、行動する市民活動があるまち
	問 12(5)福祉政策 地域で自立を支え合い、つながり合うまち
⑱多様性と寛容性	問 12(4)人権政策 個人が尊重し合い、安心して平和に暮らすまち
	問 12(19)活躍・労働政策 誰もが社会に参加し、その人らしく活躍するまち
⑲自己効力感	問 12(21)市民活動政策 人と繋がりながら、まちを考え、行動する市民活動があるまち
	問 12(3)教育政策 子どもが学ぶ力を育むまち
	問 12(19)活躍・労働政策 誰もが社会に参加し、その人らしく活躍するまち
	問 12(23)文化・スポーツ政策 豊かな生きがいとつながりを感じるまち
⑳健康状態	問 12(8)健康・医療政策 健康に過ごしやすいまち
㉑文化・芸術	問 12(23)文化・スポーツ政策 豊かな生きがいとつながりを感じるまち
㉒教育機会の豊かさ	問 12(24)文化・スポーツ政策 すべての人が自由に学び豊かな人間性を育むまち
㉓雇用・所得	問 12(20)労働政策 働きやすい魅力的な職場があるまち
㉔事業創造	問 12(19)活躍・労働政策 誰もが社会に参加し、その人らしく活躍するまち
	問 12(13)産業政策 資源を活かした特色ある産業があるまち

令和7年度 第5次総合計画政策・施策 評価分析

■重要度の得点化

因子	元の設問	全体		39才以下		40才から59才まで		60才以上	
		個別	平均	個別	平均	個別	平均	個別	平均
①医療・福祉	問12(9)健康・医療政策	137.4	129.2	149.0	120.7	130.9	133.1	133.9	131.7
	問12(6)福祉政策	118.0		109.1		121.1		121.5	
	問12(7)福祉政策	132.2		104.1		147.2		139.8	
②買物・飲食	問12(14)産業政策	114.9	114.9	109.1	109.1	123.8	123.8	112.4	112.4
③住宅環境	問12(10)まちづくり政策	106.3	106.3	119.9	119.9	100.0	100.0	101.9	101.9
④移動・交通	問12(12)公共交通政策	108.0	108.0	90.5	90.5	117.4	117.4	113.2	113.2
⑤遊び・娯楽	問12(22)移住・定住・関係人口政策	57.0	61.0	63.5	66.8	59.2	56.9	52.4	60.9
	問12(16)環境政策	82.9		92.9		74.3		82.8	
	問12(23)文化・スポーツ政策	43.0		44.0		37.0		47.6	
⑥子育て	問12(1)子ども支援政策	117.5	116.3	141.9	136.9	110.9	112.6	105.6	104.8
	問12(2)子ども支援政策	115.2		132.0		114.3		104.0	
⑦初等・中等教育	問12(3)教育政策	124.2	124.2	148.1	148.1	116.6	116.6	114.0	114.0
⑧地域行政	問12(26)職員育成政策	86.9	88.3	76.8	89.4	87.2	84.8	93.5	89.3
	問12(25)職員育成政策	78.2		86.7		67.2		79.0	
	問12(29)情報政策	97.5		83.0		100.0		104.0	
	問12(31)行財政運営政策	88.4		97.1		92.8		78.0	
	問12(27)公共施設政策	90.3		103.3		76.6		91.9	
⑨デジタル社会	問12(30)情報政策	98.5	98.5	110.8	110.8	104.5	104.5	85.2	85.2
⑩公共空間	問12(11)まちづくり政策	109.9	96.4	104.6	98.8	113.6	94.0	111.0	96.9
	問12(16)環境政策	82.9		92.9		74.3		82.8	
⑪都市景観	問12(11)まちづくり政策	109.9	109.9	104.6	104.6	113.6	113.6	111.0	111.0
⑫自然景観	問12(16)環境政策	82.9	82.9	92.9	92.9	74.3	74.3	82.8	82.8
⑬自然の恵み	問12(16)環境政策	82.9	76.4	92.9	80.7	74.3	73.6	82.8	76.3
	問12(15)環境政策	69.8		68.5		72.8		69.9	
⑭環境共生	問12(15)環境政策	69.8	69.8	68.5	68.5	72.8	72.8	69.9	69.9
⑮自然災害	問12(18)防犯・消防・防災政策	146.1	146.1	145.6	145.6	144.9	144.9	147.6	147.6
⑯事故・犯罪	問12(17)防犯・消防・防災政策	141.6	146.3	137.8	145.4	141.5	144.2	144.4	148.5
	問12(28)公共施設政策	151.1		153.1		146.8		152.7	
⑰地域とのつながり	問12(21)市民活動政策	71.2	87.6	60.2	76.3	66.4	87.2	80.6	94.8
	問12(5)福祉政策	104.1		92.5		107.9		108.9	
⑱多様性と寛容性	問12(4)人権政策	89.3	87.6	90.9	89.0	92.5	93.6	85.5	82.5
	問12(19)活躍・労働政策	85.9		87.1		94.7		79.6	
⑲自己効力感	問12(21)市民活動政策	71.2	81.1	60.2	84.9	66.4	78.7	80.6	80.4
	問12(3)教育政策	124.2		148.1		116.6		114.0	
	問12(19)活躍・労働政策	85.9		87.1		94.7		79.6	
	問12(23)文化・スポーツ政策	43.0		44.0		37.0		47.6	
⑳健康状態	問12(8)健康・医療政策	133.2	133.2	128.6	128.6	127.2	127.2	140.1	140.1
㉑文化・芸術	問12(23)文化・スポーツ政策	43.0	43.0	44.0	44.0	37.0	37.0	47.6	47.6
㉒教育機会の豊かさ	問12(24)文化・スポーツ政策	75.2	75.2	78.8	78.8	74.0	74.0	73.4	73.4
㉓雇用・所得	問12(20)労働政策	93.7	93.7	98.8	98.8	101.9	101.9	84.1	84.1
㉔事業創造	問12(19)活躍・労働政策	85.9	87.6	87.1	90.7	94.7	94.7	79.6	80.6
	問12(13)産業政策	89.3		94.2		94.7		81.7	

重要度の得点化

得点 = 「重要」の件数×2点 + 「やや重要」の件数×1点 + 「どちらとも言えない」の件数×0点 + 「あまり重要ではない」の件数×-1点 + 「重要ではない」の件数×-2点 ÷ 回答者数×100

■幸福度と因子の相関係数と重要度の関係

	地域幸福度調査				市民満足度調査			
	幸福度と因子の相関係数				重要度			
	全体	39才以下	40才から59才まで	60才以上	全体	39才以下	40才から59才まで	60才以上
①医療・福祉	0.28	0.24	0.35	0.25	129.2	120.7	133.1	131.7
②買物・飲食	0.31	0.35	0.40	0.21	114.9	109.1	123.8	112.4
③住宅環境	0.39	0.41	0.36	0.40	106.3	119.9	100.0	101.9
④移動・交通	0.23	0.16	0.30	0.26	108.0	90.5	117.4	113.2
⑤遊び・娯楽	0.25	0.25	0.24	0.28	61.0	66.8	56.9	60.9
⑥子育て	0.32	0.47	0.23	0.26	116.3	136.9	112.6	104.8
⑦初等・中等教育	0.27	0.33	0.31	0.16	124.2	148.1	116.6	114.0
⑧地域行政	0.38	0.41	0.43	0.31	88.3	89.4	84.8	89.3
⑨デジタル社会	0.32	0.31	0.37	0.27	98.5	110.8	104.5	85.2
⑩公共空間	0.38	0.35	0.44	0.37	96.4	98.8	94.0	96.9
⑪都市景観	0.20	0.17	0.26	0.19	109.9	104.6	113.6	111.0
⑫自然景観	0.23	0.20	0.24	0.25	82.9	92.9	74.3	82.8
⑬自然の恵み	0.28	0.29	0.22	0.32	76.4	80.7	73.6	76.3
⑭環境共生	0.23	0.25	0.24	0.20	69.8	68.5	72.8	69.9
⑮自然災害	0.26	0.29	0.27	0.22	146.1	145.6	144.9	147.6
⑯事故・犯罪	0.32	0.34	0.37	0.24	146.3	145.4	144.2	148.5
⑰地域とのつながり	0.40	0.42	0.39	0.38	87.6	76.3	87.2	94.8
⑱多様性と寛容性	0.26	0.31	0.24	0.25	87.6	89.0	93.6	82.5
⑲自己効力感	0.46	0.53	0.38	0.46	81.1	84.9	78.7	80.4
⑳健康状態	0.52	0.52	0.54	0.52	133.2	128.6	127.2	140.1
㉑文化・芸術	0.34	0.36	0.35	0.31	43.0	44.0	37.0	47.6
㉒教育機会の豊かさ	0.32	0.42	0.32	0.27	75.2	78.8	74.0	73.4
㉓雇用・所得	0.39	0.49	0.37	0.33	93.7	98.8	101.9	84.1
㉔事業創造	0.32	0.33	0.40	0.26	87.6	90.7	94.7	80.6

※（幸福度と因子の相関係数）幸福度との高い相関を示す0.4以上の数値を朱色で表記

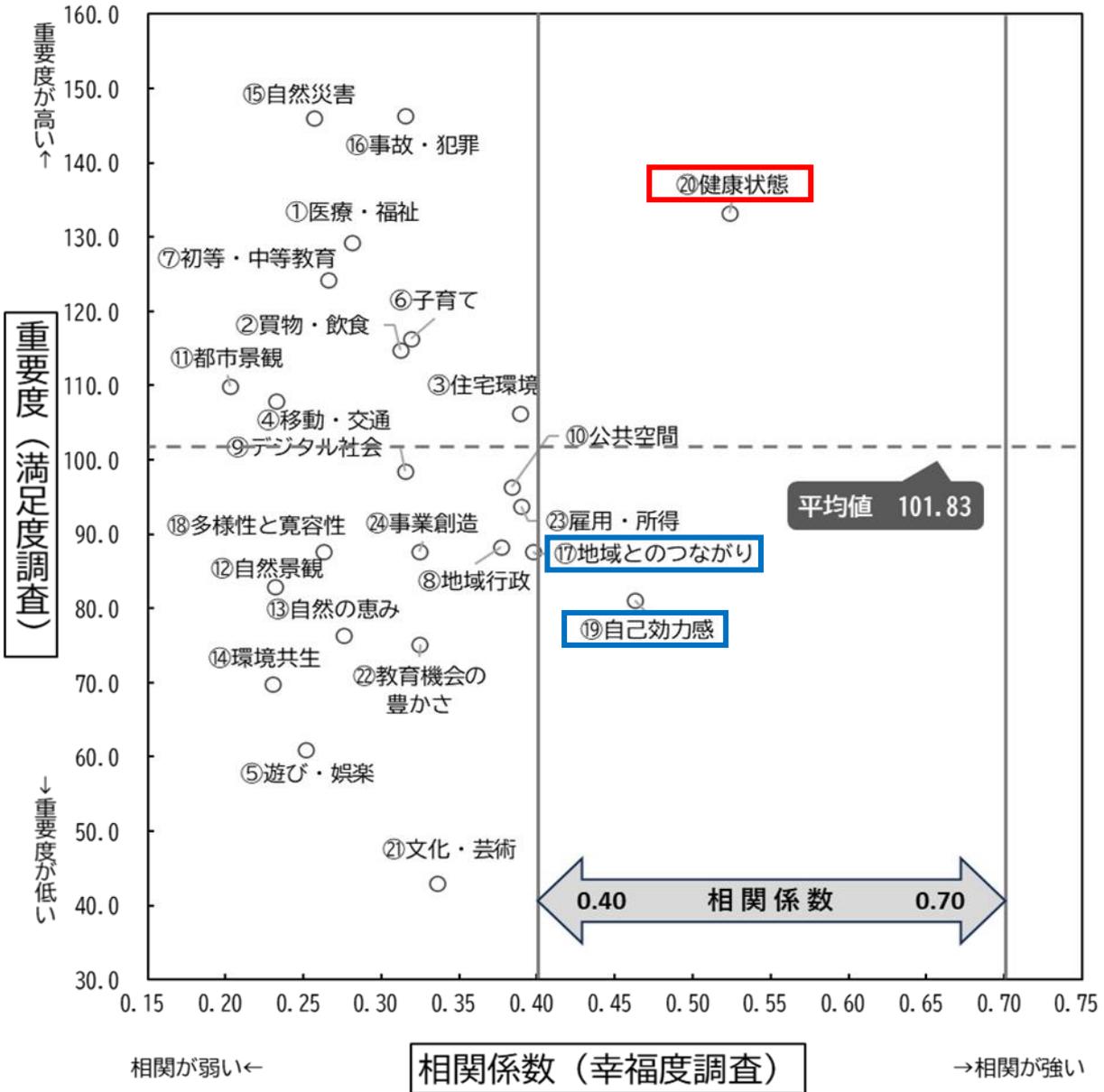
※（重要度）全年代及び各年代における平均重要度を上回る数値を朱色で表記

【全体】

相関が強く、重要度が平均値を上回る因子をみると、〔20健康状態〕が挙げられます。

相関が強く、重要度が平均値を下回る因子をみると、〔17地域とのつながり〕〔19自己効力感〕が挙げられます。

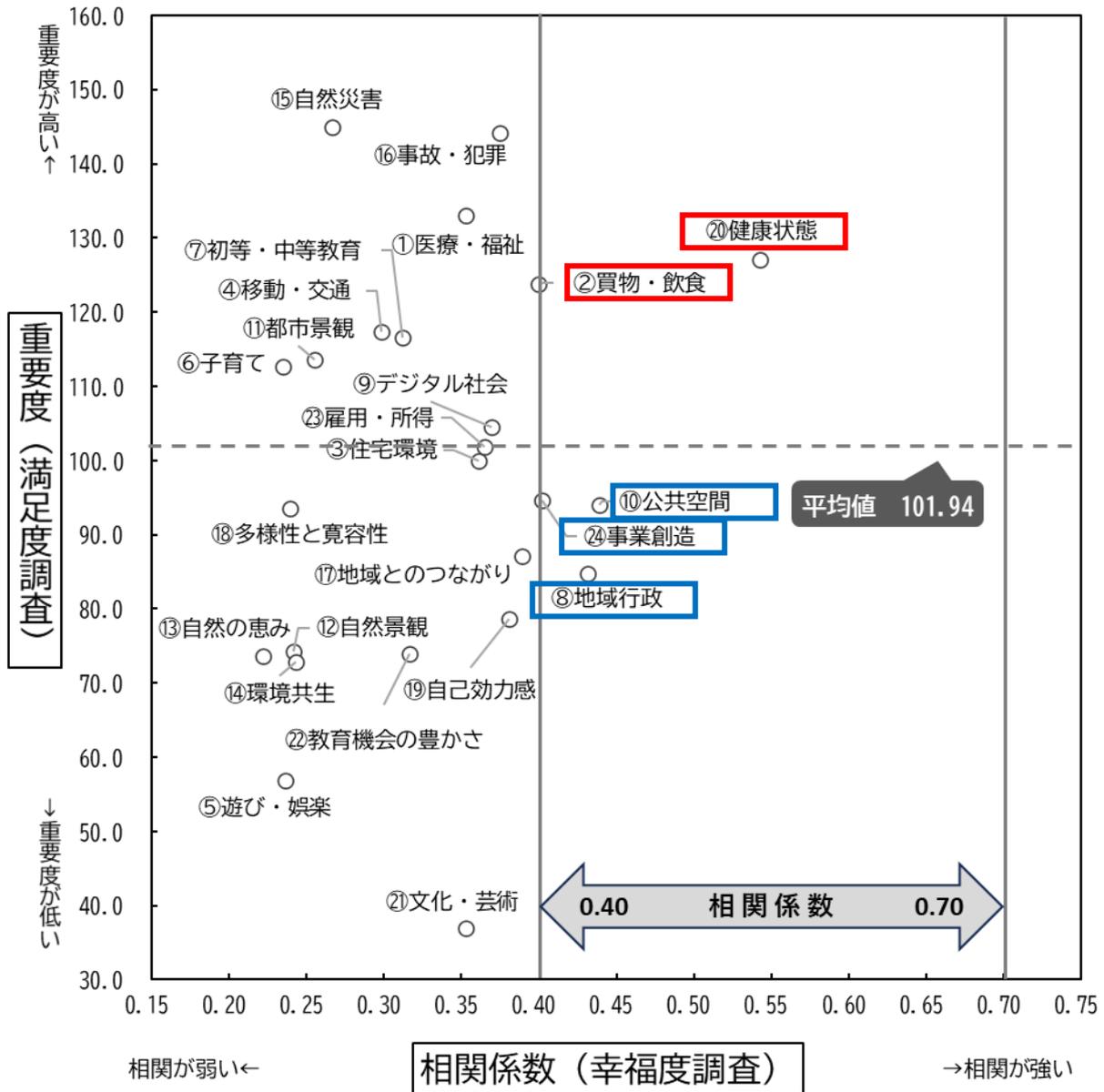
- 幸福度との相関が強く、政策としての重要度が平均を上回る因子
- 幸福度との相関が強く、政策としての重要度が平均を下回る因子



【40才から59才まで】

相関が強く、重要度が平均値を上回る因子をみると、〔②買物・飲食〕〔⑩健康状態〕が挙げられます。相関が強く、重要度が平均値を下回る因子をみると、〔⑧地域行政〕〔⑩公共空間〕〔⑭事業創造〕が挙げられます。

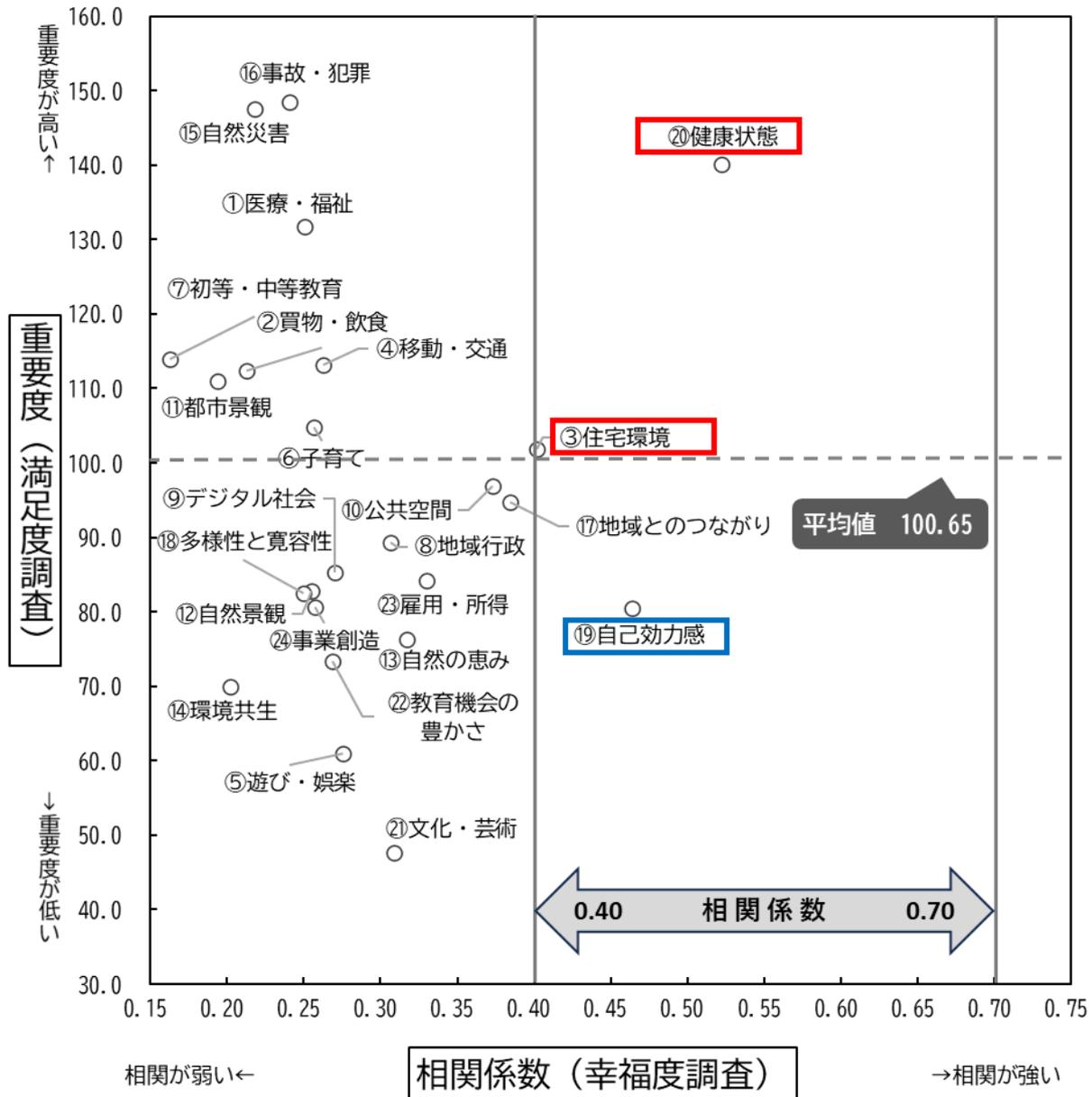
- 幸福度との相関が強く、政策としての重要度が平均を上回る因子
- 幸福度との相関が強く、政策としての重要度が平均を下回る因子



【60才以上】

相関が強く、重要度が平均値を上回る因子をみると、〔③住宅環境〕〔⑳健康状態〕が挙げられます。
 相関が強く、重要度が平均値を下回る因子をみると、〔⑱自己効力感〕が挙げられます。

- 幸福度との相関が強く、政策としての重要度が平均を上回る因子
- 幸福度との相関が強く、政策としての重要度が平均を下回る因子



重要度と満足度の関係（市民満足度調査）

重要度と満足度の関係を調べるため、これらを得点化し散布図を作成しました。

■満足度の得点化

因子	元の設問	全体		39才以下		40才から59才まで		60才以上	
		個別	平均	個別	平均	個別	平均	個別	平均
①医療・福祉	問12(9)健康・医療政策	15.2	8.0	57.3	31.3	4.2	-2.1	-3.5	0.1
	問12(6)福祉政策	11.4		19.5		4.2		10.8	
	問12(7)福祉政策	-2.7		17.0		-14.7		-7.0	
②買物・飲食	問12(14)産業政策	-18.7	-18.7	14.5	14.5	-24.2	-24.2	-35.2	-35.2
③住宅環境	問12(10)まちづくり政策	-28.6	-28.6	-10.4	-10.4	-32.8	-32.8	-36.3	-36.3
④移動・交通	問12(12)公共交通政策	-43.9	-43.9	-18.7	-18.7	-47.5	-47.5	-57.3	-57.3
⑤遊び・娯楽	問12(22)移住・定住・関係人口政策	11.3	20.1	19.9	34.0	17.4	17.7	2.4	13.7
	問12(16)環境政策	30.9		53.9		24.9		20.4	
	問12(23)文化・スポーツ政策	18.2		28.2		10.9		18.3	
⑥子育て	問12(1)こども支援政策	20.8	25.7	22.8	29.0	19.2	26.0	20.2	22.7
	問12(2)こども支援政策	30.5		35.3		32.8		25.3	
⑦初等・中等教育	問12(3)教育政策	36.9	36.9	49.8	49.8	29.4	29.4	33.9	33.9
⑧地域行政	問12(26)職員育成政策	36.0	16.3	58.9	33.2	34.0	9.6	23.7	11.2
	問12(25)職員育成政策	-4.4		17.0		-16.2		-8.6	
	問12(29)情報政策	19.1		32.8		12.5		17.2	
	問12(31)行財政運営政策	-1.0		11.2		-9.4		-2.4	
	問12(27)公共施設政策	31.6		46.1		27.2		26.3	
⑨デジタル社会	問12(30)情報政策	10.7	10.7	41.1	41.1	0.4	0.4	-1.6	-1.6
⑩公共空間	問12(11)まちづくり政策	-26.6	2.1	-8.3	22.8	-27.9	-1.5	-36.8	-8.2
	問12(16)環境政策	30.9		53.9		24.9		20.4	
⑪都市景観	問12(11)まちづくり政策	-26.6	-26.6	-8.3	-8.3	-27.9	-27.9	-36.8	-36.8
⑫自然景観	問12(16)環境政策	30.9	30.9	53.9	53.9	24.9	24.9	20.4	20.4
⑬自然の恵み	問12(16)環境政策	30.9	13.7	53.9	34.9	24.9	5.8	20.4	6.6
	問12(15)環境政策	-3.4		15.8		-13.2		-7.3	
⑭環境共生	問12(15)環境政策	-3.4	-3.4	15.8	15.8	-13.2	-13.2	-7.3	-7.3
⑮自然災害	問12(18)防犯・消防・防災政策	28.0	28.0	45.2	45.2	30.6	30.6	15.6	15.6
⑯事故・犯罪	問12(17)防犯・消防・防災政策	37.2	16.2	63.5	46.9	32.5	11.5	23.9	0.3
	問12(28)公共施設政策	-4.7		30.3		-9.4		-23.4	
⑰地域とのつながり	問12(21)市民活動政策	12.4	12.3	22.4	22.6	12.1	12.1	8.3	6.7
	問12(5)福祉政策	12.3		22.8		12.1		5.1	
⑱多様性と寛容性	問12(4)人権政策	21.4	13.0	36.1	29.7	16.2	9.4	15.3	4.6
	問12(19)活躍・労働政策	4.6		23.2		2.6		-6.2	
⑲自己効力感	問12(21)市民活動政策	12.4	18.0	22.4	30.9	12.1	13.8	8.3	13.6
	問12(3)教育政策	36.9		49.8		29.4		33.9	
	問12(19)活躍・労働政策	4.6		23.2		2.6		-6.2	
	問12(23)文化・スポーツ政策	18.2		28.2		10.9		18.3	
⑳健康状態	問12(8)健康・医療政策	47.6	47.6	46.5	46.5	44.2	44.2	51.3	51.3
㉑文化・芸術	問12(23)文化・スポーツ政策	18.2	18.2	28.2	28.2	10.9	10.9	18.3	18.3
㉒教育機会の豊かさ	問12(24)文化・スポーツ政策	37.4	37.4	53.1	53.1	40.8	40.8	26.1	26.1
㉓雇用・所得	問12(20)労働政策	0.6	0.6	10.8	10.8	-4.5	-4.5	-2.2	-2.2
㉔事業創造	問12(19)活躍・労働政策	4.6	0.7	23.2	22.2	2.6	-1.7	-6.2	-11.2
	問12(13)産業政策	-3.2		21.2		-6.0		-16.1	

満足度の得点化

得点 = (「満足」の件数 × 2点 + 「やや満足」の件数 × 1点 + 「どちらとも言えない」の件数 × 0点 + 「やや不満」の件数 × -1点 + 「不満」の件数 × -2点) ÷ 回答者数 × 100

■満足度と重要度の関係

	満足度				重要度			
	全体	39才以下	40才から59才まで	60才以上	全体	39才以下	40才から59才まで	60才以上
①医療・福祉	8.0	31.3	-2.1	0.1	129.2	120.7	133.1	131.7
②買物・飲食	-18.7	14.5	-24.2	-35.2	114.9	109.1	123.8	112.4
③住宅環境	-28.6	-10.4	-32.8	-36.3	106.3	119.9	100.0	101.9
④移動・交通	-43.9	-18.7	-47.5	-57.3	108.0	90.5	117.4	113.2
⑤遊び・娯楽	20.1	34.0	17.7	13.7	61.0	66.8	56.9	60.9
⑥子育て	25.7	29.0	26.0	22.7	116.3	136.9	112.6	104.8
⑦初等・中等教育	36.9	49.8	29.4	33.9	124.2	148.1	116.6	114.0
⑧地域行政	16.3	33.2	9.6	11.2	88.3	89.4	84.8	89.3
⑨デジタル社会	10.7	41.1	0.4	-1.6	98.5	110.8	104.5	85.2
⑩公共空間	2.1	22.8	-1.5	-8.2	96.4	98.8	94.0	96.9
⑪都市景観	-26.6	-8.3	-27.9	-36.8	109.9	104.6	113.6	111.0
⑫自然景観	30.9	53.9	24.9	20.4	82.9	92.9	74.3	82.8
⑬自然の恵み	13.7	34.9	5.8	6.6	76.4	80.7	73.6	76.3
⑭環境共生	-3.4	15.8	-13.2	-7.3	69.8	68.5	72.8	69.9
⑮自然災害	28.0	45.2	30.6	15.6	146.1	145.6	144.9	147.6
⑯事故・犯罪	16.2	46.9	11.5	0.3	146.3	145.4	144.2	148.5
⑰地域とのつながり	12.3	22.6	12.1	6.7	87.6	76.3	87.2	94.8
⑱多様性と寛容性	13.0	29.7	9.4	4.6	87.6	89.0	93.6	82.5
⑲自己効力感	18.0	30.9	13.8	13.6	81.1	84.9	78.7	80.4
⑳健康状態	47.6	46.5	44.2	51.3	133.2	128.6	127.2	140.1
㉑文化・芸術	18.2	28.2	10.9	18.3	43.0	44.0	37.0	47.6
㉒教育機会の豊かさ	37.4	53.1	40.8	26.1	75.2	78.8	74.0	73.4
㉓雇用・所得	0.6	10.8	-4.5	-2.2	93.7	98.8	101.9	84.1
㉔事業創造	0.7	22.2	-1.7	-11.2	87.6	90.7	94.7	80.6

※（満足度）0を上回る数値を朱色で表記

※（重要度）全年代及び各年代における平均重要度を上回る数値を朱色で表記

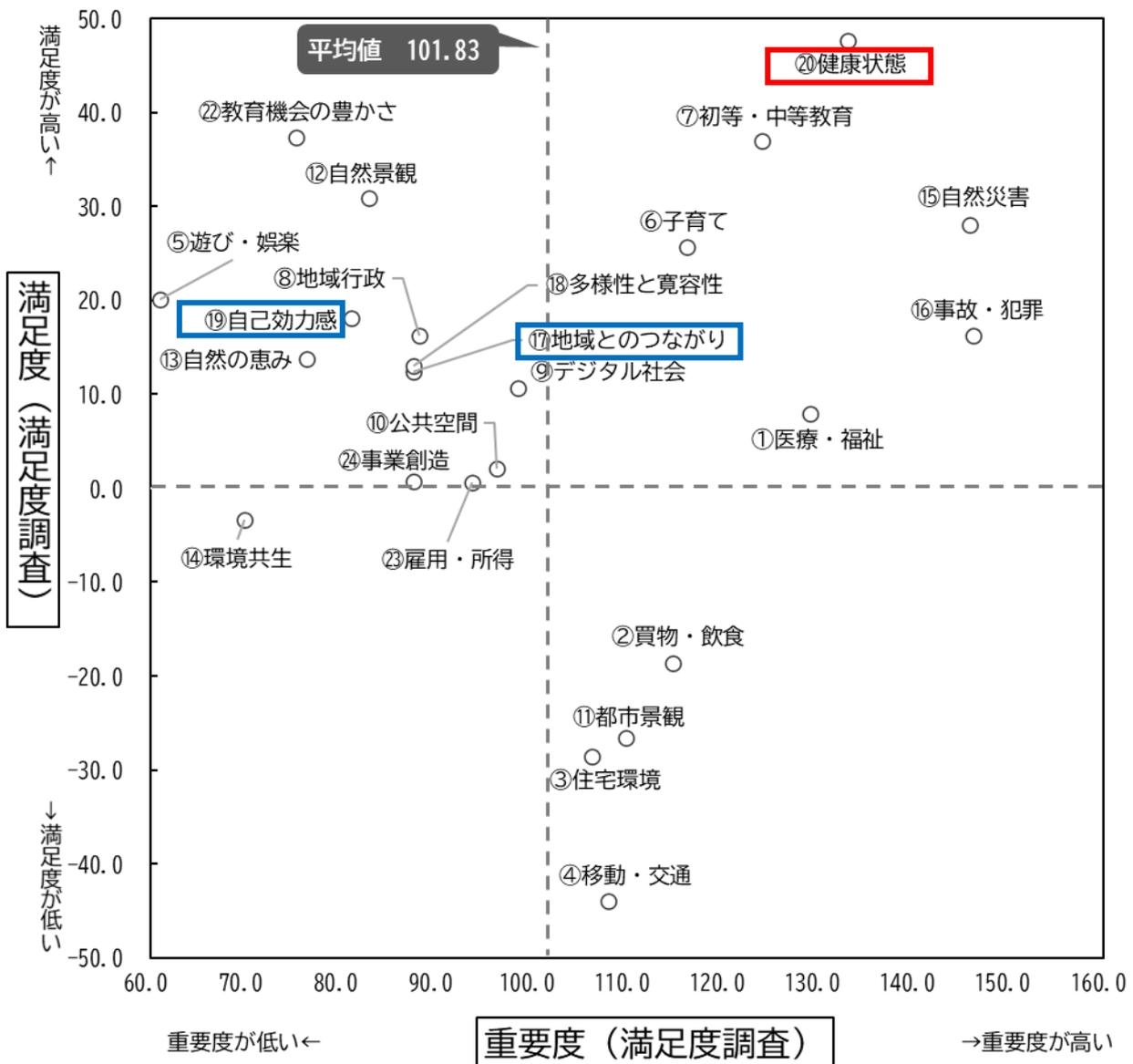
【全体】

重要度が平均値を上回り、満足度が0を下回る因子をみると、〔②買物・飲食〕〔③住宅環境〕〔④移動・交通〕〔⑪都市景観〕が挙げられます。

重要度が平均値を上回り、満足度が0を上回る因子をみると、〔①医療・福祉〕〔⑥子育て〕〔⑦初等・中等教育〕〔⑮自然災害〕〔⑯事故・犯罪〕〔⑳健康状態〕が挙げられます。

 幸福度との相関が強く、政策としての重要度が平均を上回る因子

 幸福度との相関が強く、政策としての重要度が平均を下回る因子

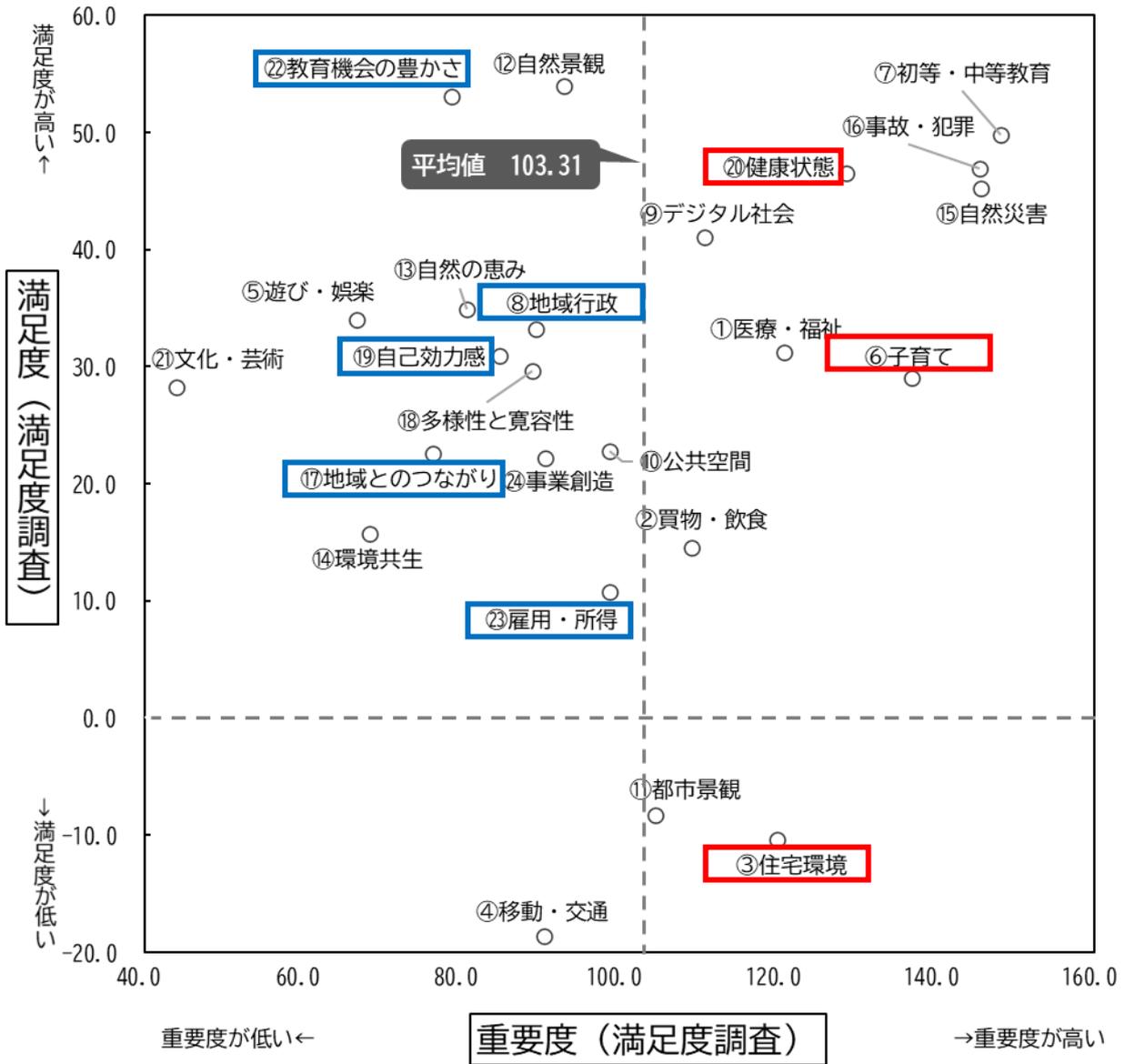


【39才以下】

重要度が平均値を上回り、満足度が0を下回る因子をみると、〔③住環境〕〔①都市景観〕が挙げられます。

重要度が平均値を上回り、満足度が0を上回る因子をみると、〔①医療・福祉〕〔②買物・飲食〕〔⑥子育て〕〔⑦初等・中等教育〕〔⑨デジタル社会〕〔⑮自然災害〕〔⑯事故・犯罪〕〔⑳健康状態〕が挙げられます。

- 幸福度との相関が強く、政策としての重要度が平均を上回る因子
- 幸福度との相関が強く、政策としての重要度が平均を下回る因子



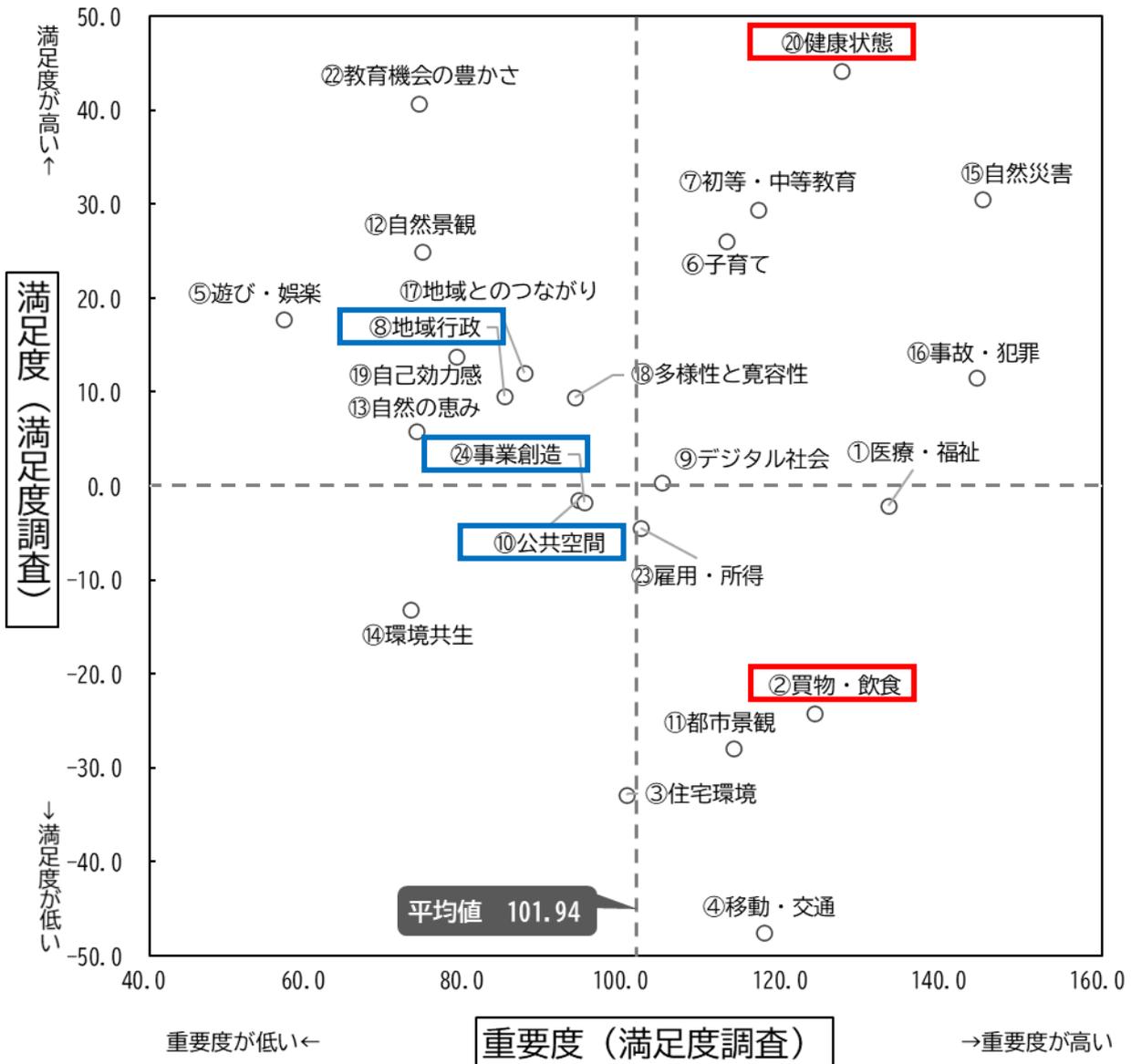
【40才から59才まで】

重要度が平均値を上回り、満足度が0を下回る因子をみると、〔①医療・福祉〕〔②買物・飲食〕〔④移動・交通〕〔⑪都市景観〕〔⑬雇用・所得〕が挙げられます。

重要度が平均値を上回り、満足度が0を上回る因子をみると、〔⑥子育て〕〔⑦初等・中等教育〕〔⑨デジタル社会〕〔⑮自然災害〕〔⑯事故・犯罪〕〔⑳健康状態〕が挙げられます。

 幸福度との相関が強く、政策としての重要度が平均を上回る因子

 幸福度との相関が強く、政策としての重要度が平均を下回る因子



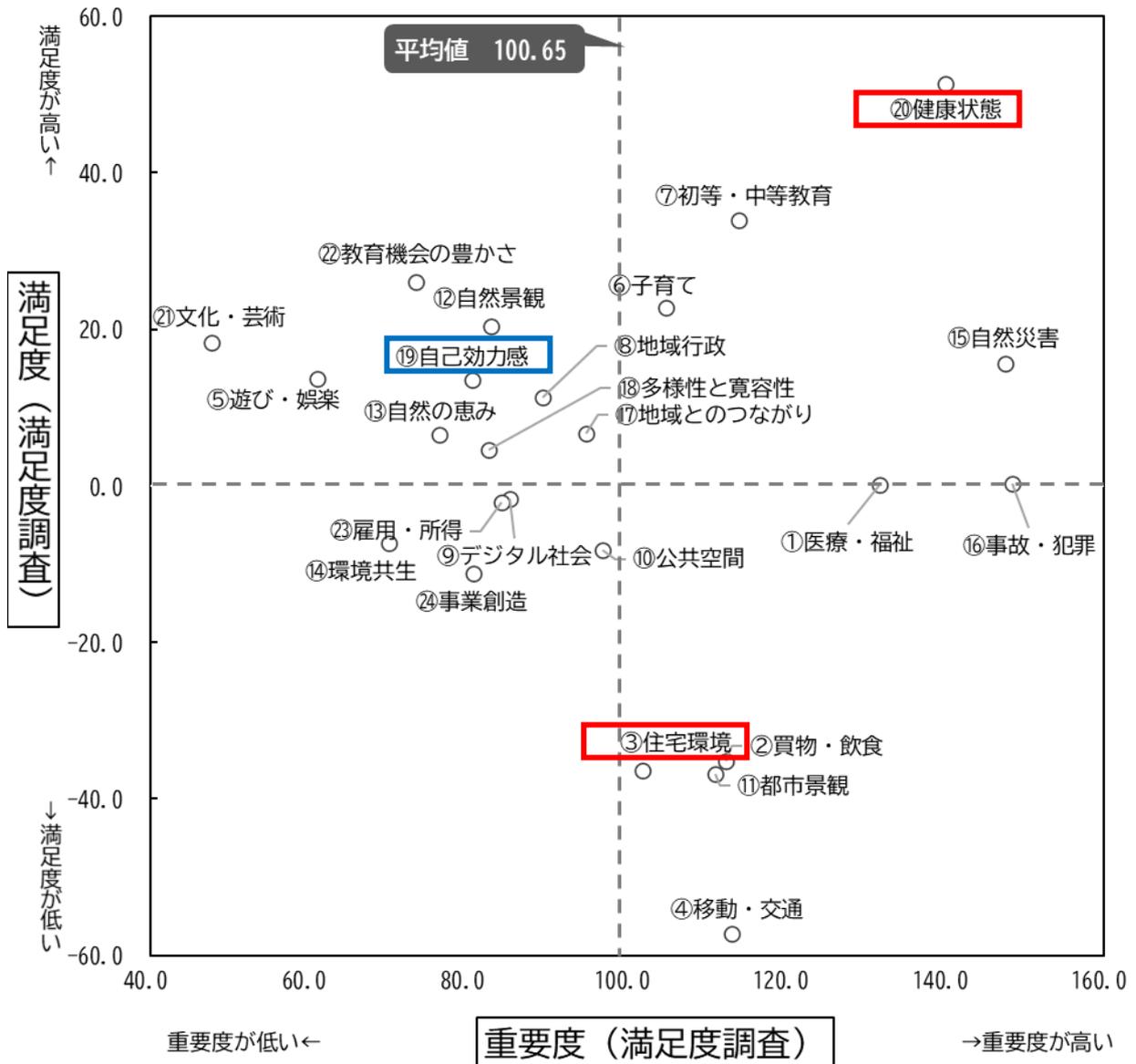
【60才以上】

重要度が平均値を上回り、満足度が0を下回る因子をみると、〔②買物・飲食〕〔③住宅環境〕〔④移動・交通〕〔⑪都市景観〕が挙げられます。

重要度が平均値を上回り、満足度が0を上回る因子をみると、〔①医療・福祉〕〔⑥子育て〕〔⑦初等・中等教育〕〔⑮自然災害〕〔⑯事故・犯罪〕〔⑳健康状態〕が挙げられます。

 幸福度との相関が強く、政策としての重要度が平均を上回る因子

 幸福度との相関が強く、政策としての重要度が平均を下回る因子



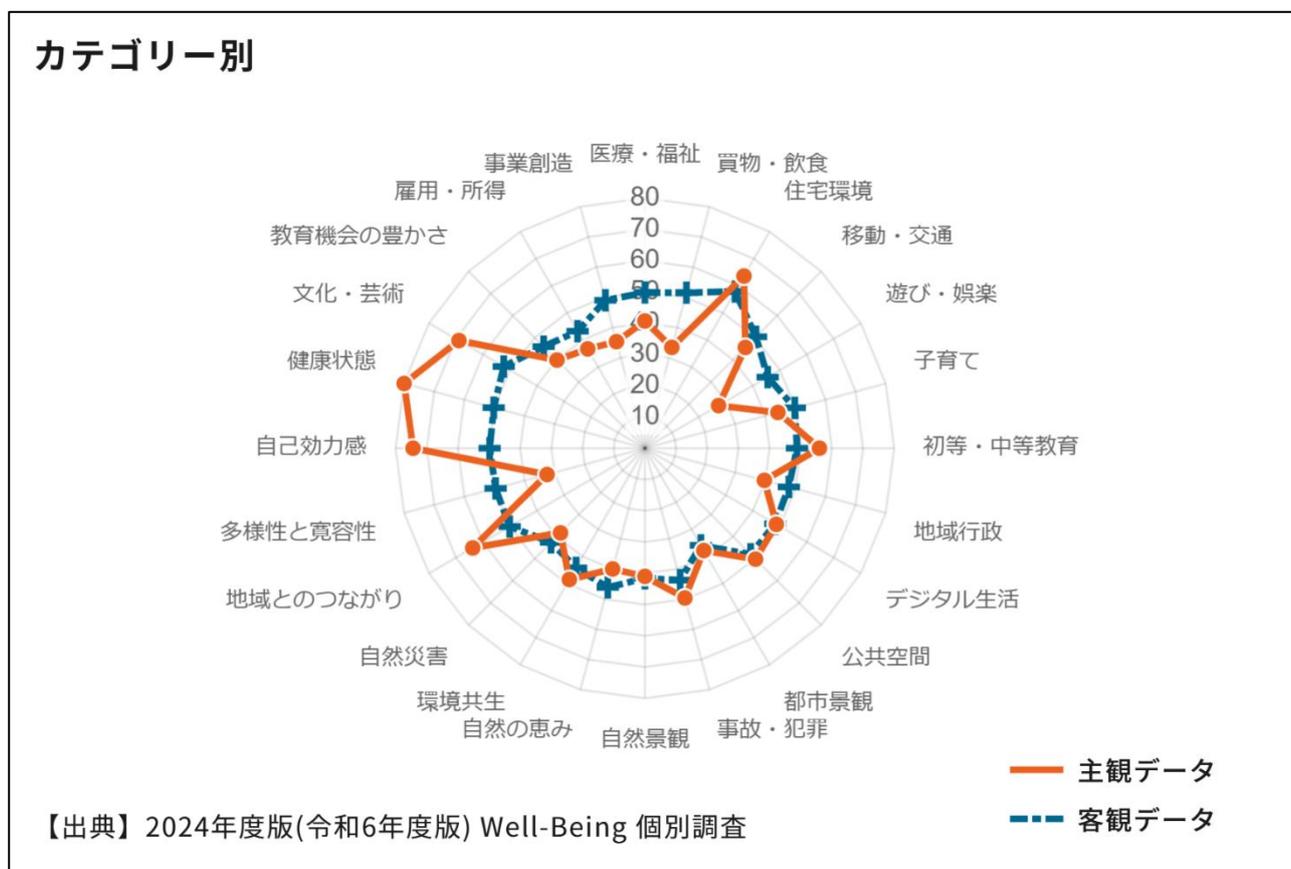
IV 参考

地域幸福度 (Well-Being) 指標

オープンデータにより「暮らしやすさ」を測定した客観データである客観指標とアンケートにより「幸福感 (Well-Being)」を算出した主観データである主観指標を比較しています。

数値については、単位の異なる指標同士を比較するために、主観指標・客観指標ともに、データを偏差値化しています。

幸福度レーダーチャート



評価指標の客観偏差と主観偏差

因子群	カテゴリ・評価指標	客観偏差	主観偏差	主観-客観
生活環境	医療・福祉	49.8	40.7	△ 9.1
生活環境	買物・飲食	51.5	33.4	△ 18.1
生活環境	住宅環境	57.9	63.6	5.7
生活環境	移動・交通	50.4	45.6	△ 4.8
生活環境	遊び・娯楽	45.5	27.3	△ 18.2
生活環境	子育て	49.8	44.2	△ 5.6
生活環境	初等・中等教育	48.8	56	7.2
生活環境	地域行政	47.8	39.7	△ 8.1
生活環境	デジタル生活	48.3	48.7	0.4
生活環境	公共空間	48	50.2	2.2
生活環境	都市景観	35.9	37.8	1.9
生活環境	事故・犯罪	43.7	49.6	5.9
生活環境	自然景観	41.6	41	△ 0.6
生活環境	自然の恵み	46.1	40	△ 6.1
生活環境	環境共生	44.2	48.5	4.3
生活環境	自然災害	42.6	38.3	△ 4.3
地域の間関係	地域とのつながり	50.1	63.8	13.7
地域の間関係	多様性と寛容性	49.6	32.5	△ 17.1
自分らしい生き方	自己効力感	49.8	74.4	24.6
自分らしい生き方	健康状態	50.2	80	29.8
自分らしい生き方	文化・芸術	52.3	68.9	16.6
自分らしい生き方	教育機会の豊かさ	46	39.9	△ 6.1
自分らしい生き方	雇用・所得	43.2	36.7	△ 6.5
自分らしい生き方	事業創造	49	35.3	△ 13.7